

令和7年第2回 区づくり推進横浜市会議員会議

日 時 令和7年6月11日（水）午前10時30分から

場 所 磯子区役所 7階 701・702会議室

次 第

1 座長あいさつ 市会議員 二井 くみよ

2 議 題

令和7年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

区づくり推進横浜市会議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月 25日
最近改正 平成 25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市会議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市会議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説 明 員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

(1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。

(2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。

(3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。

(4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事 務 等

(1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。

(2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。

(3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

令和7年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

1	主要事業	1
2	自主企画事業	6
3	磯子区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）	38



令和7年6月
磯子区

GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

1 主要事業

【重点】：重点事業、【新規】：新規事業、【拡充】：拡充事業】

I 地域の力と魅力にあふれるまち～区制 100 周年、GREEN×EXPO 2027 の機運醸成～ 【14 事業 50, 981 千円】

多様化する地域課題と向き合い、自治会町内会や商店街、事業者など地域で活躍する皆さまと協働で地域の活性化に取り組みます。

また、令和 9 年の区制 100 周年及び GREEN×EXPO 2027 を契機に、区の魅力や地域資源を活用した機運醸成を図ることで、脱炭素化に向けた取組を推進します。

【主要事業】

(1) 「区民のちから」発揮・活用事業 重点 新規 拡充 P. 8

中学生のボランティア活動の支援、横浜市立大学と連携した地域行事への派遣支援に加え、令和 7 年度は若者世代を対象としたボランティア講座を開催し、地域からの要望により自治会町内会等が実施する行事へ派遣します。

(2) 磯子まつり・区制 100 周年事業 重点 拡充 P. 10

区民・区内活動団体・区内企業等で構成する磯子区制 100 周年記念事業実行委員会が主体となって、区民まつりを開催します。令和 7 年度は、キャッチフレーズ「未来に はばたく磯子 100 周年ありがとう」を活用し、更なる機運醸成に取り組むとともに、実行委員会に 100 周年に向けた専門部会を設置しました。

(3) 区民スポーツ振興事業 新規 P. 11

磯子区連合町内会長会とともにホームタウン協定を締結した「横浜ビー・コルセアーズ」と連携し、プロスポーツに触れることでスポーツへの関心を高めるため、試合観戦企画「区民 DAY」を 4 月 23 日に実施し、140 人の区民の方にご参加いただきました。また、今後、スポーツをする機会の提供として、区内青少年向けバスケットボールクリニックを実施します。

(4) 地域文化活性化事業 P.12

読書活動推進事業については、乳幼児から高齢者まで、すべての世代が読書に親しむ機会を創出し、読書活動の推進を図ります。

～第三次磯子区読書活動推進目標について～ 計画期間：令和7年度～11年度

小中学校関係者や保育園、区役所関係各課による検討会議、図書館利用者団体等のご意見を踏まえ、関係法令に基づき、令和7年3月に策定された「第三次横浜市民読書活動推進計画」に則り策定しました。

【目標1】未来を担う子どもたちの読書活動の推進

【目標2】区民の読書活動の環境と機会の充実

【目標3】読書バリアフリーの推進

令和7年度は、りんごの棚（特別な配慮を必要とする子どもが利用しやすい本を集めた棚）の設置や乳幼児健診におけるおはなし会の開催など、磯子図書館をはじめ、区民利用施設、小中学校・保育園、読書関係団体等の皆様と連携して、様々な取組を進めまいります。

(5) 区の魅力創出・発信事業 **重点 新規 拡充** P.13

磯子区魅力発信サイト「ISOGO +」（いそごぷらす）において、おすすめスポットを募集及び掲載（4～7月）しコンテンツを拡充するとともに、デジタルマップを活用して、磯子の魅力再発見に繋がるまちあるきコースの掲載やスタンプラリー（秋頃）などを実施します。

また、磯子区の歴史の一部である堀割川の活用に向けて、クルーズ運航やクルーズと連携したイベント等を実施します。

(6) 脱炭素・GREEN×EXPO 2027 推進事業 **重点 拡充** P.14

親子向けの環境啓発イベントや区内企業による小学生向け出前授業の実施など、脱炭素社会への理解を深める取組を引き続き行います。令和7年度は新たに、植物発電システムの中学生向けワークショップ（3校程度、9～12月予定）を実施するとともに、区庁舎1階に GREEN×EXPO 2027 及び磯子区制100周年PR特設ブースを設置します。

Ⅱ 安全・安心なまち

【5事業 14,474千円】

「横浜市地震防災戦略（令和7年3月改定）」を踏まえ、震災や激甚化している風水害に備え、様々な世代や多様な避難者への対応を含めた自助・共助の取組の支援や啓発等を実施することにより、地域防災力の向上を図ります。

また、地域・学校・警察等と連携した防犯対策や交通安全対策に取り組みます。

【主要事業】

(1) 地域と一緒につくる防災・減災事業 **重点 新規 拡充 P.17**

近年激甚化する風水害や、発生が危惧されている震災に対しての区民の防災意識の高まりを受け、令和7年度は3つの新規事業を実施します。「地域防災アドバイザー派遣」は、申込み受付を開始しています。「崖地相談会」は7月の開催に向け、これから申込み受付を行います。また、「楽しい防災プログラム体験会」は、11月開催を予定しており、関係機関が実施するイベントと共同開催するなど、より多くの方が来場していただけるよう検討を進めています。

また、災害時でも安定した通信環境が確保できる地域BWA等を活用し、医療機関などと連携した訓練を実施します。

さらに、地域防災拠点におけるペットの同行避難が円滑に進むよう、拠点におけるペット同行避難の訓練を支援し、区民ホールや地域防災拠点訓練等でのパネル展示を実施するとともに、他拠点への先行事例となるモデル事業を展開します。

III 子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまち

【10事業 30,027千円】

多様化する子育てニーズを踏まえた育児支援をはじめ、「第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」に基づく地域の皆さまの取組の支援や、第5期計画の策定、地域包括ケアシステムの推進、多文化共生の推進に取り組みます。

【主要事業】

(1) 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）推進事業 **重点** P.24

地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、「第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」（令和3年度～7年度）を推進するとともに、第5期計画（令和8年度～12年度）を策定します。

～第5期スイッチON磯子の基本理念・基本目標について～

令和6年度に、地域の代表や団体を委員とした策定・推進検討会での議論を踏まえ、基本理念と3つの基本目標を策定しました。

【基本理念】

「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」

【基本目標】

「I お互いを認めあい 自分らしく暮らせるまち」

「II つながりを通して 健やかに暮らせるまち」

「III 共に支えあう お互いさまのまち」

令和7年度は、基本理念・基本目標を達成できるよう、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの取組をまとめた区全体計画と、各地区のみなさんが力を入れて取り組んでいくことをまとめた地区別計画の策定を行ってまいります。

(2) 子育て応援事業 **重点 新規** P. 26

養育者のニーズを踏まえ、地域子育て支援拠点いそピヨと連携し、平日多忙な方でも参加しやすい日曜日に、「Sunday いそピヨ」をオープン（年10回、うち2回は地域へのアウトリーチとして地域ケアプラザで開催）するとともに、男性の育児参加を促進する講座を開催します。

(3) 多文化共生推進事業 **重点** P. 36

いそご多文化共生ラウンジが、地域団体や学校等と連携し、ごみの分別などの地域の抱える課題や外国人住民が活躍できる場やきっかけづくりに対応するためのアウトリーチを通じた多文化共生を推進します。具体的には、外国人ボランティアによる地域イベントでのごみ分別啓発、日本語教室における防災啓発等を実施します。

＜参考＞

1 区制100周年に向けた取組【令和7年度：18,913千円】

【関連事業】

- (1) 磯子まつり・区制100周年事業 <地域振興課>
- (2) 区の魅力創出・発信事業 <区政推進課>
- (3) 脱炭素・GREEN×EXPO 2027 推進事業 <区政推進課>

2 GREEN×EXPO 2027に向けた取組【令和7年度：8,349千円】

【関連事業】

- (1) 脱炭素・GREEN×EXPO 2027 推進事業 <区政推進課>
- (2) 保育園地域子育て支援事業 <こども家庭支援課>

2 自主企画事業

【重点】：重点事業、【新規】：新規事業、【拡充】：拡充事業】

I 地域の力と魅力にあふれるまち～区制100周年、GREEN×EXPO 2027の機運醸成～

【14事業 50,981千円】

多様化する地域課題と向き合い、自治会町内会や商店街、事業者など地域で活躍する皆さんと協働で地域の活性化に取り組みます。

また、令和9年の区制100周年及びGREEN×EXPO 2027を契機に、区の魅力や地域資源を活用した機運醸成を図ることで、脱炭素化に向けた取組を推進します。

事業名	事業内容
<p>1 自治会町内会振興事業 [令和7年：5,236千円] ＜地域振興課＞</p> <p>【アウトカム指標】 自治会町内会加入率 前年度以上 【参考：6年度実績】 67.6%</p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めることで、自治会町内会加入率の向上や地域住民の連帯感の醸成、自治会町内会活動の充実や円滑化を推進し、地域の活気や愛着、誇りを育みます。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業</p> <p>ア 加入申込書（多言語版（英語・中国語・韓国語）ほか）・加入促進チラシの配布</p> <p>イ 自治会町内会用会計システム操作講習会《4回 6月》</p> <p>ウ 自治会町内会会計に関するアドバイザー派遣・相談《9回》</p> <p>エ 掲示板設置等補助事業</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会《1回》</p> <p>(3) 自治会町内会役員等表彰</p>  <p>「会計システム操作講習会」の様子</p>

2 自治会町内会活動

デジタル化支援事業

[令和7年：1,980千円]

＜地域振興課＞

【アウトカム指標】

参加者アンケートで「今後の活動に活かせそう」と回答した割合

100%

自治会町内会の希望やニーズに応じたデジタル化支援等の取組を行うことで自治会町内会活動の負担軽減と効率化を目指します。

(1) 自治会町内会デジタル化お助け事業《20団体》

デジタル機器の初步的な取り扱いや自治会町内会のホームページ作成など、きめ細やかな支援を実施



「アドバイザーによる
他の自治会のデジタル化の事例紹介
(洋光台四丁目自治会)」



1. 森南町内会、及び関連行事アルバム（写真）



（森南町内会 HP より）



（森南町内会 HP より）

「会報誌やイベント情報を掲載したホームページ開設」

3 「区民のちから」発揮・活用事業

重点

[令和7年：1,626千円]
＜地域振興課＞

【アウトカム指標】

地域力の取組を通して
地域と関わりを持った
人の数

50人

いそご区民活動支援センターを中心とした地域活動の担い手育成、講座の実施や情報発信により、自治会町内会や活動グループ・団体への支援をすることで、自治会町内会・地域活動団体の活性化を目指します。

(1) 学生ボランティア派遣 **拡充**

- ア 中学生のボランティア活動の支援として、活動先の募集や中学生の募集・派遣《通年》
- イ 横浜市立大学と連携し、希望がある地域行事への大学生ボランティアの募集・派遣《通年》
- ウ ボランティアに関心がある若者世代を対象とした講座の開催・派遣《7月～3月》

(2) いそご地域づくり塾《5回》 **新規**

自治会町内会をはじめとする地域活動の担い手の発掘・育成のため、日頃から地域活動に取り組んでいるコーディネーターの講義やワークショップによる学び合いを通じて課題解決の手法や魅力づくりを進める力を養うための連続講座を実施

- (3) 担い手育成講座《2回》
- (4) 地域活動交流会《1回》
- (5) いそご地域活動フェス《1回 12月》
- (6) いそご区民活動支援センター運営事業



「大学生ボランティアの様子
(Happy★ハロウィン in 洋光台)」



「中学生ボランティアの様子
(森が丘自治会) お餅つき」



「いそご地域活動フェス
(ミニステージ)」

4 商店街にぎわいづくり事業

[令和7年：4,120千円]

＜地域振興課＞

【アウトカム指標】

磯子区商店街連合会
会員店舗数

350店

磯子区商店街連合会と連携して商店街の魅力を発信し、にぎわいを創出することで、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を目指します。

(1) 商店街朝市《5回 4月（2回）・5月（1回）実施済 9月・11月》
区役所屋外駐車場や他のイベント会場へ出店して開催

(2) 商店街魅力発信イベントの実施

磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで、商店街の魅力をPRするイベントを実施《10～11月》

(3) 商店街マップの配布

商店街を紹介する冊子を作成し、商店街、区内郵便局、区役所窓口やイベント等で配布することで、商店街の情報及び魅力を発信



「商店街朝市」



「商店街マップ」



「いそご商店街宝くじ」

横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から再配当 1,696千円】

魅力ある商店街づくりや商店街の活性化を図ることを目的として商店街等が実施するイベントにかかる経費を補助します。

商店街プレミアム付商品券支援事業【経済局事業 市全体 289,000千円】

地域経済の活性化を図るために、商店会等が主体となって発行する商品券事業に係る経費を補助します。

<p>5 磯子まつり・区制 100周年事業</p> <p>重点</p> <p>[令和7年：5,500千円] ＜地域振興課＞</p> <table border="1" data-bbox="168 468 512 632"> <tr> <td>【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>来場者アンケートの満足度の割合 99%</td> </tr> </table>	【アウトカム指標】	来場者アンケートの満足度の割合 99%	<p>区民・区内活動団体・区内企業等で構成する実行委員会が主体となり、区民まつりを開催することで、磯子区の賑わいや活性化を推進し、区民の皆様の磯子区への愛着と一体感の醸成を目指します。</p> <p>また、「磯子区制100周年記念事業実行委員会」において、100周年に向けた専門部会を設置しました。</p> <p>拡充</p> <p>「第49回磯子まつり」（9月28日予定）</p> <p>【参考】</p> <p>第48回磯子まつり 来場者数 47,000人</p>  <p>「第48回磯子まつり」</p>
【アウトカム指標】			
来場者アンケートの満足度の割合 99%			
<p>6 健民祭応援事業</p> <p>[令和7年：2,700千円] ＜地域振興課＞</p> <table border="1" data-bbox="168 897 512 1108"> <tr> <td>【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>健民祭を通して地域のつながりが深まっていると感じている割合 80%</td> </tr> </table>	【アウトカム指標】	健民祭を通して地域のつながりが深まっていると感じている割合 80%	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援することで、地域のつながりを強化し、地域に対する愛着や誇りを育みます。《9地区》</p> <p>【参考】</p> <p>令和6年度 7地区開催 参加者数 6,192人</p>  <p>「磯子地区健民祭」</p>
【アウトカム指標】			
健民祭を通して地域のつながりが深まっていると感じている割合 80%			

7 区民スポーツ振興事業

[令和7年 : 1,420千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標】

【横浜市民スポーツ意識調査】1年間で運動やスポーツを週1回以上実施した(磯子区)

60%

区民のスポーツを通じた健康づくりを促進し、地域スポーツの向上・発展を図るため、磯子区スポーツ協会加盟団体やスポーツ振興団体が開催する区民大会やスポーツ教室の支援及び区民がスポーツに親しむ機会を提供します。

(1) スポーツ振興活動補助金交付事業

磯子区スポーツ協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室への補助金交付等により、スポーツを通じた区民の健康づくりを促進します。《少年野球・綱引・剣道大会等 20事業程度》



「第16回磯子区民駅伝大会」

(2) トップスポーツチームとの連携を通じた機運醸成事業 新規

磯子区連合町内会長会とともにホームタウン協定を締結した横浜ビー・コルセアーズとの連携により、スポーツの振興を図ります。《通年》

ア 試合観戦企画 (区民 DAY)

《4月23日実施 (横浜BUNTAI) 申込実績 70組 140人》

イ バスケットボールクリニックの実施

ウ スポーツチームと連携した区制100周年など区事業のPR 等

《4月23日区民DAYにて実施 磯子区ブース来場者約350人》



「横浜ビー・コルセアーズ いそご区民DAY 磯子区ブースの様子」

8 地域文化活性化事業

業

[令和7年： 785千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標】

区民意識調査「仕事や学業以外に活動してみたいこと」、「文化・芸術活動への参加や振興」の割合

19%

乳幼児から高齢者まで、すべての世代が読書に親しむ機会を創出し、読書活動の推進を図ります。また、地域の文化活動団体への支援及び様々なグループの発表の場や芸術鑑賞の機会をより多く提供することで、磯子区の文化の活性化を図ります。

- (1) 読書活動推進イベント《1回》
- (2) 第三次読書活動推進目標のPR
リーフレットの作成・配布《7月》
- (3) 「いそご芸術文化祭」参加事業への助成《18事業》
- (4) 区民ホールギャラリーでの展示《通年》
区内のグループ等による創作物（絵画等）を週替わりで展示



「読書活動推進イベント」

～第三次磯子区読書活動推進目標について～ 計画期間：令和7年度～11年度

小中学校関係者や保育園、区役所関係各課による検討会議、図書館利用者団体等のご意見を踏まえ、関係法令に基づき、令和7年3月に策定された「第三次横浜市民読書活動推進計画」に則り策定しました。

【目標1】未来を担う子どもたちの読書活動の推進

【目標2】区民の読書活動の環境と機会の充実

【目標3】読書バリアフリーの推進

令和7年度はりんごの棚（特別な配慮を必要とする子どもが利用しやすい本を集めた棚）の設置や乳幼児健診におけるおはなし会の開催など、磯子図書館をはじめ、区民利用施設、小中学校・保育園、読書関係団体等の皆様と連携して、様々な取組を進めてまいります。

9 区の魅力創出・発信

事業 **重点**

[令和7年：5,900千円]

＜区政推進課＞

【アウトカム指標】

磯子区魅力発信サイト
「ISOGO +」閲覧回数

80,000回

磯子区への愛着や誇りを育み、住み続けたい、訪れたいと思ってもらえるまちを目指すため、令和9年に迎える磯子区制100周年及びGREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成と区の魅力創出・発信を一体的に行います。

(1) 磯子区の魅力情報発信事業 **拡充**

磯子区制100周年及びGREEN×EXPO 2027の機運醸成に向け、魅力発信サイト「ISOGO +」(いそごぷらす)においておすすめスポットを募集しコンテンツを拡充するとともに、サイトを活用したイベントを実施

《おすすめスポット募集及び掲載：4～7月、スタンプラリー：秋頃》

(2) 堀割川の魅力づくり活動支援

地域団体によるイベント・広報活動等の支援

(3) 堀割川の親水活用事業 **新規**

磯子区の歴史の一部である堀割川の活用に向けて、クルーズ運航やクルーズと連携したイベント等を実施《4回》



「魅力発信サイト「ISOGO +」
(いそごぷらす)」



「堀割川の魅力づくり活動イベント
堀割川クルーズ」

10 脱炭素・GREEN×EXPO 2027 推進事業

重点

[令和7年：7,513千円]

<区政推進課>

<地域振興課>

【アウトカム指標】	
当課実施イベント・講座参加者アンケートにおいて環境行動を意識して生活すると回答した人の割合	85%

区内企業等と連携し、主に未来を担う子どもたちに対して気候変動等と脱炭素社会への理解を深める啓発等を実施し、環境の行動を意識するとともに GREEN×EXPO 2027 の機運醸成を図ります。

(1) 脱炭素推進事業 拡充

ア 植物発電システムの展示・ワークショップの実施

植物発電システムの展示と中学生向けのワークショップを実施

《展示：区内全中学校 9～12月実施予定、

ワークショップ：3校程度 9～12月実施予定》

イ いそごこどもエコイベントの開催《1回》

親子向けの環境啓発イベントを実施

ウ 区内企業による出前授業の実施

磯子事業会と連携し、区内小学生向けの出前授業を実施

エ 企業見学ツアー等の開催協力

磯子事業会と連携し、区内小中学生向け企業見学ツアー等の広報を行い、脱炭素への意識啓発を促進

オ GREEN×EXPO 2027 及び磯子区制 100 周年 PR 特設ブースを区庁舎 1 階に設置

(2) 磯子のまち花いっぱい事業

区民向けの花の種及び球根の配布、及び区役所前の花時計や駅前花壇の植え替えの実施



「植物発電の実験の様子」



「いそごエコスクール」



「フラワーミニフェスタでの
球根・苗木配布」

国際園芸博覧会推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO推進局から再配当 5,000千円】

GREEN×EXPO 2027 の機運醸成に向けて、磯子区における PR の実施

市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【みどり環境局から再配当 1,677千円】

区総合庁舎前に期間限定で立体花壇を設置するほか、「カクテルコスモス花壇」のモデル整備や、区内公園愛護会等と連携し公園にてコスモスの育成を実施

<p>11 脱炭素・まちの美化 推進事業 [令和7年：2,300千円] <地域振興課></p> <table border="1" data-bbox="168 414 512 584"> <tr> <td colspan="2">【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>区民1人あたり1日に排出する燃やごみの総量</td><td>377グラム</td></tr> </table>	【アウトカム指標】		区民1人あたり1日に排出する燃やごみの総量	377グラム	<p>リニューアブル 3 R +Renewable※の推進やポイ捨て防止等まちの美化について、様々な普及・啓発活動を行うことで、「ヨコハマ プラごみ5.3計画」の目標達成を図るとともに、脱炭素社会の実現を目指します。</p> <p>※Renewable：再生可能な資源に置き換えることであり、例えば、木や紙などの代替素材やバイオマスプラなどを使用した製品を選ぶこと</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) イベント等の機会を活用した啓発活動 (2) 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動 (3) もったいないノートの配布《7月》 (4) 環境施設見学会《1回 8月》 (5) リサイクル工作教室《2回 8月》 (6) 磯子駅周辺において、周辺事業者等の協力による清掃活動の実施 (7) 横浜マラソン区内コース沿道清掃《1回 10月》 (8) 磯子駅周辺において、拾ったごみの量と質でポイントを競い合うイベントの開催《1回 12月》  <p>「昨年度のイベントの様子」</p>
【アウトカム指標】					
区民1人あたり1日に排出する燃やごみの総量	377グラム				
<p>12 広報・案内事業 [令和7年：6,020千円] <総務課> <区政推進課></p> <table border="1" data-bbox="168 1097 512 1346"> <tr> <td colspan="2">【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>区民生活・震災時防災マップに関するアンケート調査により、役に立ったと答えた人の割合</td> <td>85%</td> </tr> </table>	【アウトカム指標】		区民生活・震災時防災マップに関するアンケート調査により、役に立ったと答えた人の割合	85%	<p>総合窓口での丁寧な庁舎案内を行うほか、磯子区区民生活・震災時防災マップの配布など、わかりやすく生活に必要な情報等を発信することで、区役所サービスの満足度を高め、親しみやすく利用しやすい区役所の実現や区民の生活利便性向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 来庁者への親切丁寧な庁舎案内を実施 (2) 生活に必要な情報や区の魅力を伝える情報をまとめ、転入者等へ配布するほか、区内の魅力的な風景等を撮影した広報素材の収集・活用 (3) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行  <p>「庁舎案内」</p>
【アウトカム指標】					
区民生活・震災時防災マップに関するアンケート調査により、役に立ったと答えた人の割合	85%				

<p>13 区民満足度向上事業 [令和7年 : 4,432千円] <総務課></p> <table border="1" data-bbox="168 414 512 620"> <tr> <td>【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合</td> </tr> <tr> <td>80%</td> </tr> </table>	【アウトカム指標】	講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合	80%	<p>職員一人ひとりの窓口応対力の向上や人権意識の向上を図る研修等を実施するとともに、来庁者にとって利用しやすい庁舎環境の整備を行うことで、安心・信頼して行政サービスを受けることのできる区役所を実現します。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 研修、講演会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ア 応対力向上研修《7回》 イ 人権啓発講演会《1回》 (2) 区庁舎環境整備事業 <p>来庁者向け Wi-Fi や窓口発券システムの運用等、来庁者がより利用しやすい庁舎環境を整備</p>
【アウトカム指標】				
講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合				
80%				
<p>14 区づくり経営事業 [令和7年 : 1,449千円] <区政推進課></p> <table border="1" data-bbox="168 886 512 1029"> <tr> <td>【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>案内サイン更新箇所</td> </tr> <tr> <td>2箇所</td> </tr> </table>	【アウトカム指標】	案内サイン更新箇所	2箇所	<p>主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整を実施することで、区民ニーズを踏まえ、効果的・効率的に区の行政運営を行います。また、区民や来訪者に対し、区内公共施設等への円滑な誘導を図るため、区内に設置する案内サインの更新等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 運営方針の策定、周知 (2) 区内事業の企画・総合調整 (3) 案内サインの更新
【アウトカム指標】				
案内サイン更新箇所				
2箇所				

Ⅱ 安全・安心なまち

【5事業 14,474千円】

「横浜市地震防災戦略（令和7年3月改定）」を踏まえ、震災や激甚化している風水害に備え、様々な世代や多様な避難者への対応を含めた自助・共助の取組の支援や啓発等を実施することにより、地域防災力の向上を図ります。

また、地域・学校・警察等と連携した防犯対策や交通安全対策に取り組みます。

事業名	事業内容
<p>15 地域と一緒につくる防災・減災事業 重点 [令和7年：7,939千円]</p> <p>＜総務課＞ ＜福祉保健課＞ ＜生活衛生課＞</p> <p>【アウトカム指標】 防災講座アンケート「災害に備えて3日以上の防災備蓄を行っている」区民の割合 60%</p>	<p>地域が主体となって行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、防災ボランティア団体の活動支援、区災害対策本部の充実強化を行うことで、災害時への備えを実施している区民を増やし、減災につなげます。</p> <p>(1) 地域の自助・共助啓発事業 拡充</p> <p>ア 防災講座の実施《25回 3回実施済》 大規模地震や風水害等に対する備えや避難行動等に関する講話及び防災啓発動画等の啓発資料・啓発物品の配布</p> <p>イ 地域防災アドバイザー派遣《30回》 新規 町の防災組織が抱える課題解決のため、防災の専門知識を有する団体や防災士をアドバイザーとして、1団体3回を上限に自治会町内会等へ派遣</p>  <p>「防災講座」</p>

15 地域と一緒につく る防災・減災事業

ウ 楽しい防災プログラム体験会《1回 11月》 新規

あらゆる世代の防災訓練への参加や、地域における防災の担い手育成につなげるため、自治会町内会等の防災訓練に活かせるゲーム形式の訓練などの体験会を実施

エ 崖地相談会《2回 7月》 新規

激甚化する災害による被害を軽減するため、専門家（地盤品質判定士）による崖地・擁壁の維持管理等に関する相談会を実施

(2) 地域防災拠点等支援事業

ア 地域防災拠点運営委員向け講習会の実施《1回 10月》

発災時の円滑な拠点運営や、拠点訓練の充実を図るため、運営委員向け講習会を実施

イ 物置の増設《2拠点》

備蓄品の増加により手狭となった備蓄庫の収容スペース不足解消のため、物置を設置（令和7年度で区内すべての拠点への増設完了）

(3) 区災害対策本部強化事業

ア 区本部運営訓練《3回 5月実施済 8・1月》

関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施

イ 拠点動員者研修《2回 8・10月》

拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施

(4) 防災ボランティア活動支援事業

ア 防災パネル展の開催《2回 9・1月》

応急手当普及員の新規講習・再講習の支援

(5) 防災関連マップ等配布事業

区民による自発的な防災・減災活動に繋げていくため、磯子区区民生活・震災時防災マップ、在宅避難リーフレット、各種ハザードマップを配布することにより啓発を実施



「洋光台地区連合総合防災訓練」



「区本部運営訓練」



「在宅避難リーフレット」

15 地域と一緒につくる防災・減災事業	<p>(6) 災害時医療体制整備事業</p> <p>ア 三師会、医療機関等関係機関による災害医療連絡会の開催 《2回 9月・3月》</p> <p>イ 医療機関・薬局と連携したMCA無線^{*1}等による情報受伝達訓練の実施 《6回 4・6月実施済 8・10・12・2月》</p> <p>ウ 三師会との「のぼり旗掲出訓練」の実施《1回 10月》</p> <p>エ 地域BWA^{*2}を用いた医療機関等との災害医療合同訓練《1回 2月》</p> <p>※1 MCA (Multi Channel Access) 無線 周波数の効率的な利用を目的として開発された一般業務用の陸上移動無線システムで、ひとつの周波数帯を多くの利用者が順番に使用する画期的な方式を採用</p> <p>※2 地域BWA(Broadband Wireless Access) 広帯域移動無線アクセスのことで、携帯電話等で使われる周波数帯と異なる周波数帯を使用しており、災害時でも通信制限がかからず、安定した通信環境を確保可能。</p> <p>(7) 災害時ペット対策事業 拡充</p> <p>地域防災拠点におけるペットの同行避難が円滑に進むよう、拠点に対する支援を行います。また、飼い主に対しても日頃から必要な備えなど、ペット防災について啓発を行います。</p> <p>ア 拠点におけるペット同行避難の訓練を支援するとともに、他拠点への先行事例となるモデル事業を展開する</p> <p>イ 飼い主向け災害時ペット対策講習会の実施《1回 2月》 【オンライン・対面併用開催】</p> <p>ウ 区民ホールや地域防災拠点訓練等でのパネル展示 《3回 6・10・12月》</p>
---------------------	---



「ペット一時避難場所のモデル
(イメージ)」

地域防災力向上事業【総務局事業 262,006千円】

(1) 地域防災活動奨励助成金

地域防災拠点運営委員会等が実施する研修・広報・訓練などの運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として補助金を交付し、地域防災拠点を中心とした地域防災活動を支援します。

(2) 「町の防災組織」活動費補助金

自治会町内会等により組織されている「町の防災組織」が行う自主防災活動の経費の一部として補助金を交付し、地域の自主防災活動を支援します。

感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業 177,500千円】

震災時の火災による住宅被害の軽減を図るため、感震ブレーカーの設置補助を行います。「横浜市密集市街地における地震火災対策計画」における重点対策地域（不燃化推進地域）においては器具購入費を全額補助、重点対策地域以外の地域においては器具購入費の一部補助（最大1/2 上限2,000円）を行います。令和7年度からは、個人を対象とした補助制度・取付支援を横浜内全域に広げ、さらなる設置促進を図ります。

家具転倒防止対策助成事業【総務局事業 33,200千円】

地震発生時における人的被害を抑えるため、家具類の転倒防止器具を自力で設置することが難しいと考えられる、高齢者や障害者等のみで構成される世帯に設置助成を行います。「横浜市密集市街地における地震火災対策計画」における重点対策地域（不燃化推進地域）においては、家具転倒防止器具購入費を全額助成、重点対策地域以外の地域においては、家具転倒防止器具購入費の一部助成（最大1/2 上限2,000円）を行います。

災害時医療体制整備事業【医療局事業 68,801千円】

大規模災害に備え、横浜市防災計画に基づいた災害時医療体制をより充実させるため、災害医療関係機関との連携を強化します。医療救護隊関係機関である横浜市医師会、薬剤師会、看護協会と連携した集合研修を実施するほか、各区においても必要な訓練や研修を実施するなど、体制を充実させるための取組を進めます。

<p>16 災害時要援護者支援事業 [令和7年 : 1,078千円]</p> <p> <総務課></p> <p> <福祉保健課></p> <p> <高齢・障害支援課></p> <table border="1" data-bbox="168 489 512 659"> <tr> <td colspan="2">【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>福祉避難所協定施設の開設理解度</td><td>94%</td></tr> </table>	【アウトカム指標】		福祉避難所協定施設の開設理解度	94%	<p>自治会町内会等の取組支援、福祉避難所の運営支援を行うことで、高齢者・障害者など配慮が必要な災害時要援護者が円滑かつ安全に避難できる支援体制を整えます。</p> <p>(1) 災害時要援護者の支援事業 安否確認等が円滑にできるよう、災害時要援護者名簿の掲載者を地図上に明示</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業 福祉避難所協定施設と連携し、発災時の円滑な開設・運営を支援</p> <p>ア 区と福祉避難所による連絡会の開催《2回 7・3月》 イ 区と福祉避難所間での情報受伝達訓練の実施《2回 6・11月》 ウ 福祉避難所の開設・受入訓練の実施《2回》 エ ポータブル電源の配備</p>  <p>「ケアプラザでの受入訓練の様子」</p>
【アウトカム指標】					
福祉避難所協定施設の開設理解度	94%				
<p>17 地域・学校防犯力強化事業 [令和7年 : 1,750千円]</p> <p> <地域振興課></p> <table border="1" data-bbox="168 1024 512 1230"> <tr> <td colspan="2">【アウトカム指標】</td> </tr> <tr> <td>犯罪発生件数（1月～12月※）※警察の統計が暦年のため</td><td>565件</td></tr> </table>	【アウトカム指標】		犯罪発生件数（1月～12月※）※警察の統計が暦年のため	565件	<p>防犯対策や啓発活動を、地域・学校・警察等と協力・連携して進めることで、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業 ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の貸与 イ 安全安心メールの配信 ウ 磯子警察署と連携した特殊詐欺等防止の取組 (迷惑電話防止機器の貸与、防犯啓発キャンペーンへの参加等)</p> <p>(2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会総会（書面）の開催《1回》 イ 功労者表彰の実施《1回》 ウ 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《1回》</p> <p>(3) 青色防犯パトロール</p>  <p>「防犯貸与物品 LED ベスト」</p>
【アウトカム指標】					
犯罪発生件数（1月～12月※）※警察の統計が暦年のため	565件				

18 交通安全啓発事業
[令和7年：2,999千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標】
区内交通事故死者数
※()は市内目標と実績
0 (36) 人

交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体と連携して進めることで、交通事故の防止と安全意識の向上を推進します。

(1) 交通安全指導

交通安全教室や講習を警察署、交通安全協会等と連携して実施

- ア 幼児交通安全教室《40園 14園実施済》
- イ 児童交通安全教室・はまっ子交通あんぜん教室《16校 2校実施済》
- ウ 大人への自転車マナー等交通安全啓発
 - (ア) 交通安全教室等で大人(保護者)に向けた自転車マナーの呼びかけ等
 - (イ) 区シニアクラブ連合会行事等にて、反射材の配布等
 - (ウ) 地区センター等区内施設にて、啓発ちらしの配架等
- (2) 交通安全キャンペーン
各季キャンペーン《4回 4月実施済 7・9・12月》
- (3) スクールゾーン対策協議会への助成《16団体》



「はまっ子交通あんぜん教室
(汐見台小)」

19 食と暮らしの安全確保事業

[令和7年： 708千円]

<生活衛生課>

【アウトカム指標】

社会福祉・教育関連施設、地域行事での集団食中毒発生件数
0件

高齢者や子供に関する施設等の健康危機管理強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信することで、食中毒予防や犬による咬傷事故防止など、区民の安全で安心な生活を実現します。

(1) 食と暮らしの衛生サポート事業

ア 高齢者や子供に関する施設の衛生確保

保育園、小学校等の調理室の簡易拭き取り検査や機器の貸出し

イ 食中毒、感染症予防対策

(ア) 食中毒予防キャンペーン《1回 9月》

(イ) 感染症対策指導者養成研修会《2回 10月》

ウ 食と暮らしの衛生に関する情報発信

(ア) 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座）

(イ) 手洗い講座《15回》

(ウ) 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策のパネル展《3回 6・10・12月》

エ 衛生害虫等対策

(ア) 広報でのハチ・蚊等に関する啓発《広報区版5月号に掲載済》

(イ) ハチの巣駆除機器の貸出し

(2) 犬や猫の適正飼育等普及事業

ア 動物適正飼育に関する啓発

(ア) 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布

(イ) 適正・終生飼育講演会《1回 11月》【オンライン・対面併用開催】

(ウ) 長寿犬表彰《1回 11月》

イ 猫の飼育問題解決支援事業

(ア) 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）

(イ) 地域猫活動の支援



「アシナガバチの巣」

III 子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまち

【10事業 30,027千円】

多様化する子育てニーズを踏まえた育児支援をはじめ、「第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」に基づく地域の皆さまの取組の支援や、第5期計画の策定、地域包括ケアシステムの推進、多文化共生の推進に取り組みます。

事業名	事業内容
<p>20 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）推進事業 〔重点〕 [令和7年：9,510千円] ＜福祉保健課＞</p> <p>【アウトカム指標】</p> <p>各地区事業実施数 100事業</p>	<p>地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、「第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」（計画期間：令和3年度～7年度）を推進するとともに、第5期計画（計画期間：令和8年度～12年度）を策定し、「誰もが幸せに暮らせるまち」の実現を目指します。</p> <p>(1) 第5期計画策定事業</p> <p>ア 第5期計画策定支援委託 第5期計画策定に向けた、意見集約や計画原案策定等の業務委託 イ 策定・推進検討会の開催《3回 7・10・2月》 各地区の代表や各種団体からなる第5期計画の策定等に係る意見交換</p> <p>(2) スイッチON磯子支援事業</p> <p>ア 地域福祉保健活動に対する補助 活動を推進するための会議運営や地域福祉活動の取組に対する補助金の交付 イ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《1回 10月》</p>  <p>「一人暮らし高齢者の集いの様子 (滝頭地区)」</p>

20 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON 磯子）推進事業	<p>(3) スイッチON 磯子普及啓発事業</p> <p>ア スイッチON 磯子認知度向上や第5期計画の策定に子どもの意見を反映するため、磯子まつり等においてイベントを実施</p> <p>イ 講演会の開催《1回 11月》</p>
-------------------------------	---

～第5期スイッチON 磯子の基本理念・基本目標について～

令和6年度に、地域の代表や団体を委員とした策定・推進検討会での議論を踏まえ、基本理念と3つの基本目標を策定しました。

【基本理念】

「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」

【基本目標】

「I お互いを認めあい 自分らしく暮らせるまち」

「II つながりを通して 健やかに暮らせるまち」

「III 共に支えあう お互いさまのまち」

令和7年度は、基本理念・基本目標を達成できるよう、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの取組をまとめた区全体計画と、各地区のみなさんが力を入れて取り組んでいくことをまとめた地区別計画の策定を行ってまいります。

21 子育て応援事業

重点

[令和7年：5,122千円]

＜こども家庭支援課＞

【アウトカム指標】

子どもの育てにくさを感じている保護者のうち、解決方法を知っている方の割合

83%

地域の子育て支援団体・機関と連携し、妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援を進め、“子育てしやすいまち磯子”の実現を目指します。地域子育て支援拠点「いそピヨ」の日曜日開所や地域へのアウトリーチなど、養育者のニーズに対応した取組の充実化を図ります。

(1) いそピヨ機能強化事業 (Sunday いそピヨ) **新規**

地域子育て支援拠点（いそピヨ）の日曜日開所「Sunday いそピヨ」をスタートさせるとともに、地域へのアウトリーチを実施します。

さらに、男性の育児参加を促進する講座を拡充します。

《4・9月を除く月1回（アウトリーチ会場2か所含む）

5・6月実施済》

ア いそピヨの日曜日開所

イ 日曜日に開催する父親子育て応援講座

(2) 出産育児応援事業

ア プレパパ出産育児教室 《3回 6・10・2月》

イ あかちゃん教室（11会場） 《各会場原則10回》

ウ 授乳相談 《月1回 4・5・6月実施済》



「地域子育て支援拠点いそピヨ」



「プレパパ出産育児教室を受講するパパ・ママ」

21 子育て応援事業	<p>(3) 地域で子育て応援事業</p> <p>ア 磯子区オリジナルアルバム配付、手形・足形スタンプ配置 新たな家族を迎えたての家庭に、メッセージや手形・足形の成長記録を残せるオリジナルアルバムを配付（手形・足形用のスタンプ台は、あかちゃん教室、地域子育て支援拠点等に設置）</p> <p>イ 子育て応援マップ「いそっこマップ」の配布 エリアごとの子育て情報を掲載した「いそっこマップ」を、子育て世帯が利用する機関や施設等で配布</p> <p>ウ 障害児支援ネットワーク 《3回 5月実施済 9・1月》</p> <p>エ 子育て支援連絡会 《4地区各1回、全体会1回》 保育園、親と子のつどいの広場、地域ケアプラザ等が参加し、地域子育て支援拠点と連携して子育てネットワークを強化</p> <p>オ 保育ボランティア研修・配置事業《研修2回》 区内の保育ボランティアグループに研修を実施し、区の行事等での保育協力を依頼</p>
------------	---



「あかちゃん教室」

22 「STOP！こども虐待」事業
[令和7年：2,483千円]
＜こども家庭支援課＞

【アウトカム指標】
児童虐待死ゼロ
0人

子どもへの関わり方に悩む養育者を支援するため、子どもとの適切なコミュニケーションについて学ぶ講座の開催や動画配信を行います。また、養育支援が必要な家庭を地域で支えるネットワークづくりや関係機関との連携強化を図ることを目的とした連絡会を実施し、引き続き、児童虐待死ゼロを目指します。

(1) ひろがれ！「ほのぼの子育て」事業

ア 「ほのぼの子育て」講座

子どもとより良い関係を築く際に大切な養育のスキルを体験的に学ぶ養育者向けの実践講座《4回 6・11・1・3月》

イ 「ほのぼの子育て」動画・リーフレットの配信・配布

(2) エリア別虐待防止連絡会《6回》

要保護児童対策地域協議会に位置づけられている実務者会議と個別ケース検討会議とをつなぐエリア別の連絡会を、中学校区ごとに開催し、有識者を講師として招き研修・グループワークを実施

(3) 親子のための法律相談《6回 5月実施済 7・9・11・1・3月》

母子の権利擁護とともに、DV等から親子の安全を守るために、区役所で弁護士による専門相談を実施



「ほのぼの子育て講座
を受講するパパ・ママ」

子どもとよりよい関係を築く際に大切なスキル	
選ぶ 3つの K	使う 3つの P
コマンド 命令 エスチョン 質問 リティシズム 批判	P raise 具体的にほめる P araphrase くり返す P oint Out 行動を言葉にする



「ほのぼの子育て」動画



「ほのぼの子
育て」動画

地域子育て支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年局から再配当】

地域子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの預かりなども実施しています。

<7つの機能>

子育て家庭のために	(1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば） (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談） (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）
子育て支援者のために	(4) 支援者のネットワークをつくります（ネットワーク作り） (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）
地域の中での子どもの預かり合いの促進	(6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います
地域で子育て家庭を支えるために	(7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から再配当 350千円】

児童虐待防止に関する広報・啓発を行うとともに、地域における児童虐待防止のためのネットワークづくりを推進します。

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1回》
- (2) 区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 2回》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
 - ア パネル展示《1回》
 - イ プレパパ出産・育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《3回》
 - ウ 啓発物品購入（歯ブラシ、缶バッヂ、ウェットティッシュ）

23 保育園地域子育て支援事業
[令和7年：836千円]
<こども家庭支援課>

【アウトカム指標】	
育児講座・育児イベント参加者満足度	
95%	

未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむため、市立保育園（東滝頭、洋光台第二）の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭を支援します。また、園児が保育園で花・野菜を栽培・展示するなど、地域の“緑花”をきっかけに支援の輪を広げるとともに、GREEN×EXPO 2027 の機運醸成を進めます。

(1) 育児支援事業

- ア 園庭開放に合わせて、保育士による絵本や紙芝居の読み聞かせと絵本の貸し出しコーナーの設置
- イ 親子の居場所・仲間作りの場の提供《月1～2回 5月（2回）実施済》
- ウ 地域ケアプラザ、ログハウス等への市立園の保育士による出前保育《月2～3回 5月（2回）・6月（1回）実施済》
- エ 市立及び私立保育園の保育士による磯子スポーツセンター等での育児イベントの開催《3回 6・10・11月》
- オ 「磯子区オリジナルアルバム」を持って市立保育園に遊びに来た家庭向けに手形・足形用のスタンプ台を設置

(2) 食育推進事業（すくすく・もぐもぐ相談事業）

- ア 給食体験と育児相談の実施《月4回程度 5月（4回）・6月（1回）実施済》
- イ 給食レシピの配布及びホームページでの掲載

(3) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業 拡充

- ア 市立保育園での花・野菜の栽培と展示
- イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布《1回 10月》
- ウ 花・野菜の栽培を通じた民間保育園や地域の親子、高齢者等との交流《月10回程度 4月（17回）・5月（31回）実施済》
- エ GREEN×EXPO 2027 の機運醸成ため、園児が育てた苗等に特製プレートを付けて地域に配布《11月（開催500日前に合わせて実施）》



「育児支援事業（育児イベントでの釣り堀コーナーの様子）」



「花いっぱい野菜いっぱいあったか保育園事業（高齢者と保育園児との交流の様子）」

24 青少年育成活動助成事業

[令和7年：860千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標】

磯子区子ども会連絡協議会への磯子区小学生の加入率

20%

青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行うことで、活動の推進、青少年が健全に育成される環境づくりを促進します。

(1) 青少年育成活動への支援《3事業申請済》

(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援

磯子区子ども会連絡協議会が行う研修会やサマーキャンプ等の事業に対する補助の実施



「サマーキャンプ」

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から再配当 20,316千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、個別学習や学習の仕方に関する相談を行うことで、高校進学に向けた支援を行い、将来の自立に向けた基盤づくりのための支援を行います。

磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から再配当 16,486千円】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身についていない小中学生（主に小学生）を対象に、生活能力の向上を図ることで、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行います。

25 区民の健康づくり

応援事業

[令和7年 : 2,929千円]

<福祉保健課>

【アウトカム指標】

平均自立期間
(日常生活に介護を要しない期間の平均)

男 : 79.71年以上

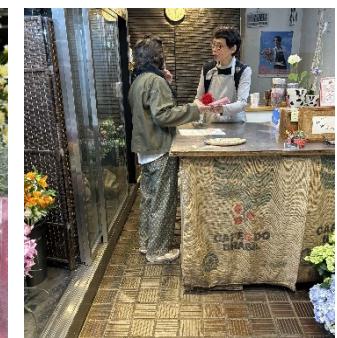
女 : 83.94年以上

区民が自ら健康づくりに取り組めるように、知識や技術の普及・啓発、身近な地域での健康づくり活動の支援することで、健康寿命の延伸を目指します。

- (1) 出張！健康づくり応援隊《3回 4月実施済 6・8月》
地域での催し等に出張し、生活習慣改善につなげるための相談やイベントを実施
- (2) がん検診・特定健診啓発事業
ポスター掲示、パネル展等を通じたがん検診・特定健診の啓発
5月の「母の日」に合わせ、区内生花店と連携して乳がん検診の啓発活動を実施
- (3) 保健活動推進員関連事業
 - ア 保健活動推進員研修《3回 5月実施済 6・12月》
 - イ 保健活動推進員活動支援
- (4) 食生活等改善推進員周年記念事業 **新規**《4月30日実施済》
今年度、活動60周年を迎える磯子区食生活等改善推進員の記念式典での感謝状授与
- (5) 乳幼児の「食」応援事業
 - ア 出張栄養相談《月1回 4・5・6月実施済 7~3月》
 - イ はじめての離乳食教室《月1回 4・5月実施済 6月~3月》
 - ウ おいしいお話よみきかせ《2回 4月実施済 10月》
- (6) 区民の「健口」応援事業
 - ア おやこ歯っぴー教室《6回 5月実施済 7・9・11・1・3月》
(5月は Sunday いそピヨと連携して実施)
 - イ 磯子区歯科医師会との連携会議《1回 11月》



「出張！健康づくり応援隊/日清オイリオ
横浜磯子春まつりでの血管年齢測定の様子」



「がん検診啓発事業/協力生花店での
乳がん検診啓発グッズ配布の様子」

26 高齢者みんなで支
えるまちづくり事業
[令和7年：2,014千円]
＜高齢・障害支援課＞

【アウトカム指標】	
平均自立期間 (日常生活に介護を要しない期間の平均)	
男：79.71年以上	
女：83.94年以上	

介護予防・健康づくりや認知症の方を地域で見守る体制づくり、高齢者が一人で悩まず誰かにつながる地域づくりを進めることで、横浜型地域包括ケアシステムを推進し、健康寿命の延伸や、高齢者一人ひとりが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることを目指します。

(1) フレイル予防

- ア いそご区民まつり等にて、フレイル予防の啓発や地域の通いの場等について案内
- イ フレイル予防動画「磯子けんこう体操」のインターネット配信、DVD・リーフレットの配布



「区民まつりでの様子」

(2) 認知症普及啓発

- ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業
 - (ア) 磯子区認知症事業・高齢者虐待防止連絡会《1回 12月》
 - (イ) 認知症の理解を深めるためのリーフレット増刷
- イ 区民理解の促進
 - 認知症サポーター養成講座を実施、あわせて啓発用ハンドタオルを作成・配布
 - ウ 普及啓発講演会
 - 認知症当事者等による講演会を実施《1回》



「認知症サポーター養成講座」

(3) 「つながるマグネット」事業

- (事業名：一人暮らし高齢者等への相談窓口啓発)
民生委員、地域ケアプラザ、区役所への相談や支援につながっていない一人暮らし高齢者等が、困り事を自ら相談し、「つながる」ことができるよう、お住まいの地域のケアプラザと区役所の電話番号を記載した保存版のチラシとマグネットを作成・配布



元気づくりステーション 【健康福祉局から再配当 1,170千円】

「歩いて行ける身近な場所で仲間と介護予防に取り組む自主的なグループ活動」

第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画において、元気づくりステーション等のグループ活動を広げ、介護予防の取組を推進することが位置づけられています。磯子区では令和7年度26のグループが活動しています。

- (1) 区保健師と地域包括支援センターの看護職が連携し、新規グループの立ち上げや既存グループの活動の活性化支援
- (2) 区内元気づくりステーションの情報マップ等を活用した地域に向けた情報提供
- (3) 交流会の実施
 - ア 区全体交流会《1回》
 - イ エリア別交流会（洋光台・新杉田・滝頭）《3回》
- (4) フレイル予防普及啓発のためのフレイル予防サポーター人材育成研修の実施

27 障害者地域生活サポート事業
【令和7年：1,351千円】
<高齢・障害支援課>

【アウトカム指標】	
支援者学習会参加者数	
170人	

障害者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる地域共生社会を目指して、障害者の支援に関する関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行います。

(1) 障害者相談支援ネットワーク事業

- ア 支援者学習会《3回》
- イ 障害者の防災の取組に関する啓発・意見交換

(2) 障害者週間等普及啓発

- ア 障害者施設自主製品紹介冊子「いそごできがそ」の改訂及び駅等への障害事業所による配架
- イ 障害者施設自主製品販売（こすもすショップ）
《毎月2回と障害者週間期間中3回 計27回 4回実施済》
- ウ 障害者週間パネル展《1回》
障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展を実施



「こすもすショップによる
自主製品販売」

磯子区精神障害者生活教室（すみれ会）【健康福祉局から再配当 107千円】

こころの病気を抱える方の社会復帰・社会参加の支援のため、レクリエーションやスポーツ、創作活動などを区役所の会議室や公園等で実施します。《月4回程度》

自殺対策事業 【健康福祉局から再配当 243千円】

自殺の現状や自殺対策について広く普及啓発するため、高齢・障害支援課、福祉保健課、生活支援課が合同で、自殺予防週間（9/10～16）に合わせて、自殺予防週間パネル展等を実施します。《1回》

28 多文化共生推進事業
重点

[令和7年：2,322千円]

〈地域振興課〉

【アウトカム指標】

ラウンジ利用者数（イベント参加者数等含む）

3,500人

多文化共生の拠点となる「いそご多文化共生ラウンジ」が、地域団体や学校等との連携を図ることで、「多文化共生を通して、誰もが地域で安心して力を発揮できる機会」の実現を目指します。

(1) 多文化共生環境整備事業

区役所窓口へのテレビ電話通訳タブレット及びポケトーク端末の運用

(2) 多文化共生推進のための連携事業

いそご多文化共生ラウンジが地域団体や学校等と連携し、地域の抱える課題に対応するためのアウトリーチを通じた多文化共生の推進

ア ごみの分別など地域課題への取組（外国人ボランティアによる地域イベントでのごみ分別啓発）

イ 外国人住民が地域で活躍できる場やきっかけづくり

ウ 日本語教室における防災啓発 等



「滝頭地区ふれあい納涼盆踊り大会での出店」

いそご多文化共生ラウンジ（国際交流ラウンジ）〈区民利用施設管理費 15,845千円〉

今後も増加が見込まれる外国人区民への対応を進め、更なる多文化共生の実現を目指します。

〈主な機能〉

- ・外国人市民に対する情報提供・相談機能
- ・国際交流事業、日本語教室事業 など



「いそご多文化共生ラウンジ ロゴ」

29 地域の居場所づくり支援事業

[令和7年：2,600千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標】

居場所を活用した地域活動実施回数

36回

空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域の居場所づくりを進める団体に対して、改修及び運営経費の補助を行い、地域活動の活性化及び地域の交流を促進します。

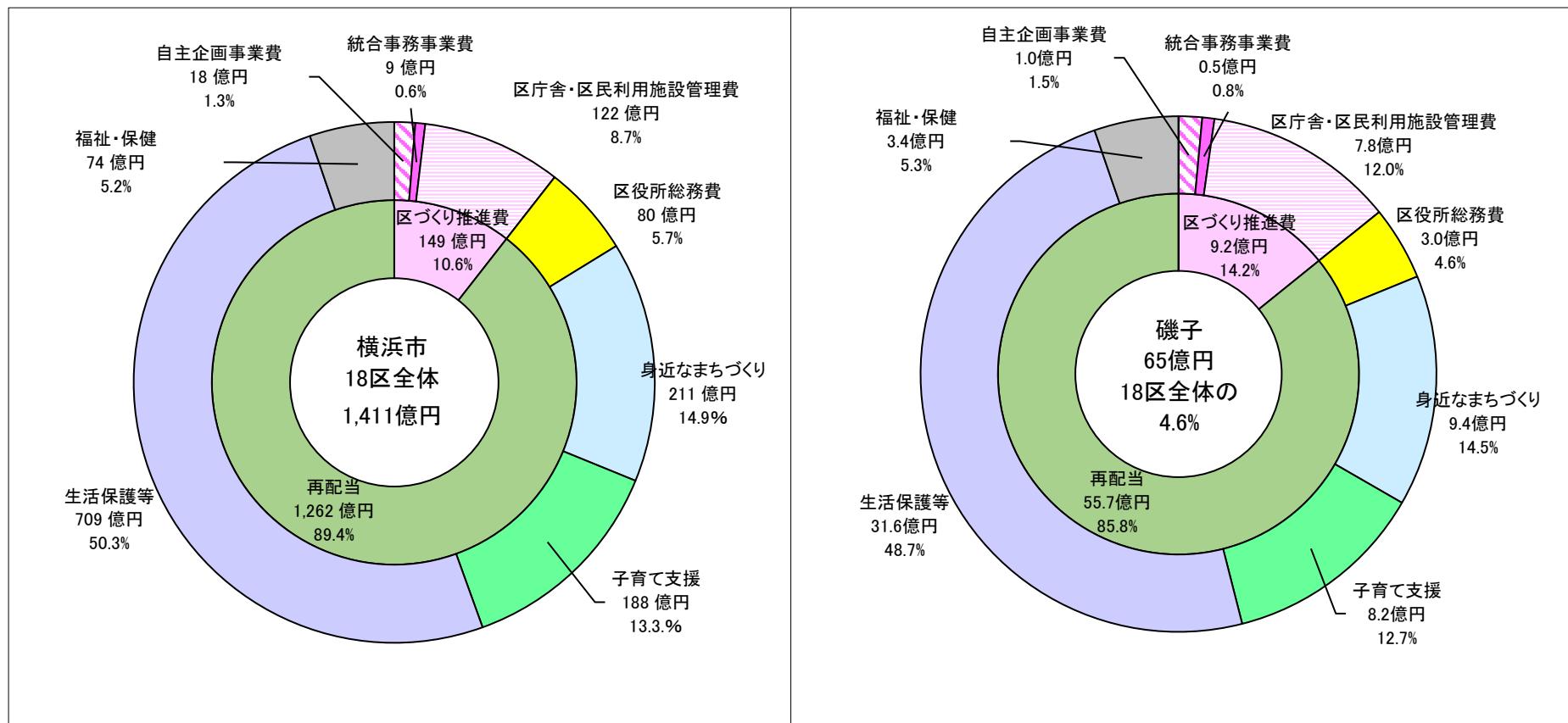
磯子区地域の居場所づくり支援補助金交付事業

《新規1団体、継続2団体》

3 磯子区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）

令和7年度に磯子区が執行する予算の規模（区の人事費を含まない）は、右の円グラフのとおり、約65億円で、18区の予算全体の4.6%を占めています。

これは、磯子区民16万4,295人（令和7年4月1日時点）の一人当たりに換算すると、約4万円を支出することになります。



※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

【予算の分類】

区の予算（区の人事費を含まない）は次のとおり大きく2つに分けることができます。

- 地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業をはじめとした「個性ある区づくり推進費」
- 区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担うために各局から再配当を受ける「再配当予算」

【予算の内訳】

- 「個性ある区づくり推進費」・・・約 9.2 億円

磯子区の予算の 14.2% となっています。この中には、「自主企画事業費」「統合事務事業費」「区庁舎・区民利用施設管理費」があり、区が自主的に編成しているものです。

- 「再配当予算」・・・約 55.7 億円

磯子区に係る予算全体の中で一番大きな部分を占め、全体の 85.8% におよびます。

主なものは次のとおりです。

- ・「身近なまちづくり」・・・約 9.4 億円

身近な道路・公園等の管理運営経費で、土木事務所が執行します。磯子区予算全体のうち 14.5% を占めています。

- ・「子育て支援」・・・・・・約 8.2 億円

保育所の運営費や放課後児童健全育成などの経費で、磯子区予算全体のうち 12.7% を占めています。

- ・「生活保護等」・・・・・・約 31.6 億円

生活困窮者に扶助費を支給する経費などで、磯子区予算全体のうち 48.7% を占めています。

主な事業内容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	921	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	95	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	49	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	776	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	5,569	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	301	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	126	市税の課税・納税に関する償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	3	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	155	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	941	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,102 百万円
道路修繕費等	711	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	20	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(161)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などをています。
公園管理費等	210	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。

子育て支援	824	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	68	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	630	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	127	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,160	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	3,131	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	29	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	343	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	114	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行ふほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	28	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	201	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	6,490	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 6,651 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。